

第4節 調査研究事業

各種の研修会ならびに協議会等に出席し、また、多岐にわたる調査研究をすすめながら、成果の蓄積と館の機能の充実に努めた。その項目および概要は次のとおりである。

(1) 調査研究事項

- ①作家 ②作品 ③技法 ④美術史 ⑤保存
⑥教育普及 ⑦展覧会 ⑧運営 ⑨県内外の展示施設
⑩美術館利用者の動向他

(2) 重点調査研究事項

- ① 油井夫山と大正期の県内洋画界
② 福島の美術教育と美術運動

第5節 普及事業

美術の表現と鑑賞のよろこびをより深めるために、さまざまな視点による事業を行った。その概要は次のとおりである。

1 講演会の開催

(1) 定期講演会

- ① 「速水御舟の人と芸術」
11月3日(火) (50人入場)
講師 吉田 耕三
(元東京国立近代美術館総括主任研究官)

(2) 企画展講演会

- ① 公開対談「会津の冬-斎藤 清氏に聞く」
5月23日(土) (270人入場)
斎藤 清 (画家)
ききて 長谷部満彦 (福島県立美術館長)
- ② 公開対談「わたしの絵画」
8月30日(日) (200人入場)
吉井 忠 (画家)
ききて 長谷部満彦 (福島県立美術館長)
- ③ 「三岸好太郎・節子の芸術」
11月29日(日) (120人入場)
講師 匠 秀夫 (茨城県近代美術館長)

2 映画会の開催

講堂において午前、午後の2回上映(無料)

- ① 「アンナ・カレーニナ」
5月17日(日) (250人入場)
- ② 「シェーン」
6月21日(日) (250人入場)
- ③ 「バニシング・ポイント」
7月19日(日) (120人入場)
- ④ 「モモ」
8月16日(日) (200人入場)
- ⑤ 「シルクドードの少年・ぼくの旅立ち」
10月18日(日) (70人入場)
- ⑥ 「サラーム・ボンベイ！」
11月15日(日) (120人入場)
- ⑦ 「1999年の夏休み」
12月13日(日) (70人入場)
- ⑧ 「日本の夜と霧」
2月21日(日) (120人入場)

- ⑨ 「日本春歌考」
3月21日(日) (90人入場)

3 ギャラリーコンサートの開催

エントランスホールにおいて開催(入場無料)

- 10月17日(土) 午後6時30分開演
演奏家 セバスチャン・リップマン
(ベルリンフィル首席ハーブ奏者)
- 曲目 J. S. バッハ/パルティータ
アルベニス/マラゲーニャ
ファリャ/スペイン舞曲 他
(350人入場)

4 実技講座の開催

(1) 親と子の美術教室

- ① 「フワッとオブジェをつくる」
(小学生とその保護者10組17人)
4月26日(日) (10:00~15:00)
講師 田中 ルミ (造形作家)
- ② 「やきものでつくる」
7月26日(日)
午前の部 10:00~12:00
(小学生とその保護者10組19人)
午後の部 13:00~15:00
(小学生とその保護者9組17人)
講師 日下部正和 (県立安積高等学校教諭)
- ③ 「お正月のおもちを作ろう」
(小学生とその保護者10組27人)
12月6日(日) (10:00~15:00)

(2) 実技教室

- ① 油絵教室「人物を描く」(一般初心者13人)
5月24日~6月21日の各日曜日・午後連続5回
講師 深沢 軍治 (画家)
- ② 「スタンドグラスでつくる」(一般初心者15人)
7月11日(土)、12日(日) (10:00~16:00) 2日連続
講師 相川多嘉子 (スタンドグラス作家)
- ③ 彫塑教室「頭像をつくる」(一般初心者8人)
8月23日~9月20日の各日曜日・午後連続5回
講師 大石 尚
(郡山女子大学短期大学部生活芸術科講師)
- ④ 版画教室「銅版画の技法」(一般初心者15人)
11月1日~29日の各日曜日・午後連続5回
講師 今泉 忠善 (自由美術協会々員)
- ⑤ 造形教室「紙をつくる」(子どもから大人まで15人)
12月12日(土) (10:00~16:00)
講師 林王 昭 (美術館学芸員)
- ⑥ 工芸教室「籐でつくる」(一般初心者15人)
1月24日(日) (10:00~16:00)
講師 半澤 敬子 (工芸作家)
- ⑦ 工芸教室「木で作る工芸作品」(一般初心者15人)
2月7日~3月7日の各日曜日・午後連続5回
講師 片野 一 (福島大学助教授)
- ⑧ 造形教室「風と遊ぶ」(子どもから大人まで15人)
3月21日(日) (10:30~16:00)
講師 林王 昭 (美術館学芸員)